

学 校 別 力 目 ・ 標 教 4 師 力 を 向 上 さ せ ま す	校内研究等のOJTの充実を通して、教師の授業力を向上させます。また、質の高い教育を実現するため、学校の組織的な運営力を向上します。あわせて、教師がやりがいをもって働くことができる魅力的な環境づくりを進めます。	①児童・生徒一人ひとりの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実の視点による授業改善を行っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	4:生徒アンケートで「授業は分かりやすく、ていねいである」、「先生は、勉強についての質問や疑問にいてねいに対応してくれる」の問いに対し、肯定的評価の割合が80%以上である。					A		
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。								
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。								
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。								
		②教職員がそれぞれの専門性を生かしたり、地域の特徴を生かしたりして教育活動を行っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3:生徒アンケートで「授業は分かりやすく、ていねいである」、「先生は、勉強についての質問や疑問にいてねいに対応してくれる」の問いに対し、肯定的評価の割合が70%以上である。					B		
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。								
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。								
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。								
		③教職員の業務適正化等に取り組み、児童・生徒に教員が向き合う時間を確保する等、ウェルビーイングを高める取組を行っている。	4:「おおむね高まっている」と全教員が回答した。	2:生徒アンケートで「授業は分かりやすく、ていねいである」、「先生は、勉強についての質問や疑問にいてねいに対応してくれる」の問いに対し、肯定的評価の割合が60%以上である。					C		
			3:80%以上100%未満が「おおむね高まっている」と回答した。								
			2:60%以上80%未満が「おおむね高まっている」と回答した。								
			1:「おおむね高まっている」と回答した教員が60%未満であった。								
		④生徒が他者の意見を聞いたり、自分の意見を発表したりする活動を設定し、思考力・判断力・表現力を育成する授業を行っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	4:生徒アンケートで「先生は、勉強についての質問や疑問にいてねいに対応してくれる」の問いに対し、肯定的評価の割合が60%未満である。					D		
			3:80%以上が「おおむねできた」と回答した。								
			2:60%以上が「おおむねできた」と回答した。								
			1:60%未満が「おおむねできた」と回答した。								
た 自 個 め 分 別 の ら 目 学 し 標 び く 5 を い 支 き 援 い き と 生 き る	困難のある児童・生徒一人ひとりの状況にあわせて教育環境を整えとともに、相談機能の充実を図ることで、すべての児童・生徒が自分らしくいきいきと生きるための学びを支援します。	①インクルーシブ教育システムの構築に向けて、教員の資質・能力の向上や校内における支援体制の充実、特別支援教室巡回指導教員との連携等を行っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	4:生徒のアンケートで「先生は、相談事や悩み事について親切に応じてくれる」の問いに対し、肯定的評価の割合が80%以上である。					A		
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。								
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。								
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。								
		②学校いじめ防止基本方針に沿って、いじめの未然防止、早期発見、早期対応等のための組織的な対応を実施している。	4:「組織的な対応ができた」と全教員が回答した。	3:生徒のアンケートで「先生は、相談事や悩み事について親切に応じてくれる」の問いに対し、肯定的評価の割合が70%以上である。					B		
			3:80%以上100%未満の教員が回答した。								
			2:60%以上80%未満の教員が回答した。								
			1:「組織的な対応ができた」と回答した教員が60%未満であった。								
		③スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの連携等、児童・生徒・保護者が相談しやすい環境を整備し、一人ひとりの能力や可能性を最大限に伸ばすことを意図した指導や支援を行っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	2:生徒のアンケートで「先生は、相談事や悩み事について親切に応じてくれる」の問いに対し、肯定的評価の割合が60%以上である。					C		
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。								
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。								
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。								
		④WEBQUを活用し、個人面談を通し、生徒の実態把握に努める。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	1:生徒のアンケートで「先生は、相談事や悩み事について親切に応じてくれる」の問いに対し、肯定的評価の割合が60%未満である。					D		
			3:80%以上が「おおむねできた」と回答した。								
			2:60%以上が「おおむねできた」と回答した。								
			1:60%未満が「おおむねできた」と回答した。								
安 柔 個 心 軟 別 な で 目 教 創 標 育 造 6 環 境 な を 学 び 習 く 空 間 と 安 全 ・	学校施設について、ICT環境等の教育環境の整備を推進するとともに、児童・生徒の安全・安心を向上させるための教育を推進します。	①学校や地域の伝統・特色や、安心・安全な学校生活づくりを踏まえて、学習環境を整備している。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	4:生徒アンケートで「地域行事やボランティアに積極的に参加している」、「学校の施設・設備は十分整っている」の問いに対し、肯定的評価の割合が80%以上である。					A		
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。								
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。								
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。								
		②避難訓練や安全指導日などを通して、危険や災害に対する教育を関係機関と連携しながら進めている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3:生徒アンケートで「地域行事やボランティアに積極的に参加している」、「学校の施設・設備は十分整っている」の問いに対し、肯定的評価の割合が70%以上である。					B		
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。								
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。								
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。								
		③セーフティ教室やネットリテラシー教育を行い、生徒の防犯に対する意識を高める。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	2:生徒アンケートで「地域行事やボランティアに積極的に参加している」、「学校の施設・設備は十分整っている」の問いに対し、肯定的評価の割合が60%以上である。					C		
			3:80%以上が「おおむねできた」と回答した。								
			2:60%以上が「おおむねできた」と回答した。								
			1:60%未満が「おおむねできた」と回答した。								
		④ICTを活用した授業を実施している。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	1:生徒アンケートで「地域行事やボランティアに積極的に参加している」、「学校の施設・設備は十分整っている」の問いに対し、肯定的評価の割合が60%未満である。					D		
			3:80%以上が「おおむねできた」と回答した。								
			2:60%以上が「おおむねできた」と回答した。								
			1:60%未満が「おおむねできた」と回答した。								
学 地 学 校 域 校 別 を コ ・ 目 つ ミ 家 標 く ユ 庭 7 リ ニ ・ ま テ 地 す イ 域 の 核 連 と 携 し ・ て 協 働 の 働 き よ る	地域コミュニティの核としての学校づくりや地域の特色を生かした学校づくりを進めるとともに、学校・家庭・地域が連携・協働して、地域社会全体で子どもたちを育成します。	①「地域コミュニティの核としての学校づくり」を目指して地域と学校が連携・協働した様々な活動を実施している。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	4:保護者アンケートで「学校の様子を詳しく保護者に伝えている」、「学校は地域力をこどもたちの教育活動に生かしている」の問いに対し、肯定的評価の割合が80%以上である。					A		
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。								
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。								
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。								
		②登下校の見守り活動等の、児童・生徒の健全育成や安全指導に係る取組を地域の協力により実施している。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3:保護者アンケートで「学校の様子を詳しく保護者に伝えている」、「学校は地域力をこどもたちの教育活動に生かしている」の問いに対し、肯定的評価の割合が70%以上である。					B		
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。								
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。								
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。								
		③家庭教育に関する情報の発信やPTAなどと連携した講演会・学習会、またはその双方を実施している。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	2:保護者アンケートで「学校の様子を詳しく保護者に伝えている」、「学校は地域力をこどもたちの教育活動に生かしている」の問いに対し、肯定的評価の割合が60%以上である。					C		
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。								
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。								
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。								
		④保護者の相談等を丁寧に対応し、保護者からの理解と信頼を得ている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	1:保護者アンケートで「学校の様子を詳しく保護者に伝えている」、「学校は地域力をこどもたちの教育活動に生かしている」の問いに対し、肯定的評価の割合が60%未満である。					D		
			3:80%以上が「おおむねできた」と回答した。								
			2:60%以上が「おおむねできた」と回答した。								
			1:60%未満が「おおむねできた」と回答した。								

○「成果評価」は、各校が4段階で定めた成果指標によって行う。
○記入にあたっては、各学校で取り組んでいる自己評価項目に照らし、該当する項目を取りまとめて行う。
○学校関係者評価の「評価」は、A: 自己評価は適切である B: 自己評価はおおむね適切である C: 自己評価は適切ではない D: 評価は不可能である の4点について、評価した人数を記載す